

世界遺産委員会への報告について

- 令和3年7月、世界遺産委員会に小笠原航空路の検討状況に係る報告書を提出

- 令和3年10月、同報告書に対し、世界遺産委員会から返書を受領

- 同返書には、以下のとおり、報告書に対する IUCN（世界遺産委員会の諮問機関）のレビューが記載
 - 【IUCN レビュー概要】
 - ・ 報告書の提出等に感謝
 - ・ 父島の洲崎地区は、他候補地を検討した結果、選ばれたものと理解
 - ・ IUCN は、小笠原諸島の顕著な普遍的価値を保護することの重要性を踏まえ、こうした開発には大きな注意を払っている。
 - ・ 開発には、侵略的外来種の侵入を防ぐための厳格な措置を伴う必要
 - ・ プロジェクトによる影響は、遺産の普遍的価値への影響評価を含むアセスメントで評価されるべき

- 今後、世界自然遺産登録が決議された際の要請事項である侵略的外来種対策や環境影響評価について、十分留意しながら検討を進めていく。